

令和3年度市民の夢応援プロジェクト 第21回浦添市まちづくりプラン助成金交付事業 成果報告

「防災に強いまちづくり」～福祉避難所設置訓練～

特定非営利活動法人 シンコペーション

コミュニティ@はらっぱキッズ



事業の趣旨

- 日本全国にて絶え間なく起こっている地震・津波・台風などの自然災害。本県に於いてもいつ起こるか予測できない災害に備えて、日ごろから当事者意識を持ち訓練をすることが必要不可欠である。地域において「福祉避難所」として設置されている児童館を拠点として地域活動をしている小中学生を中心に防災活動を実施することにより地域防災組織の人材育成を含め市民の防災減災意識を高めると共に、地域、行政との連携により「防災倉庫備品」の充足度向上、感染症対策での避難所設営に向けてより実効性のある計画を市民協働で発展させるため。

「防災に強いまちづくり」～福祉避難所設置訓練～
特定非営利活動法人 シンコーペーション
コミュニティ@はらっぱキッズ

成果

1. 児童館が福祉避難所として機能するための情報が得られた。
2. 学校・地域・行政との防災についての連携（関係性）を構築することが出来た。
3. これまでにない体験型の防災活動（防災キャンピングカー体験など）を広報することにより多くの市民が関心を持って参加した。
4. 小中学生からの呼びかけ、行動により防災活動のみならず地域活動に於いて市民協働の契機付けとなった。

課題

1・児童館が福祉避難所として設置された場合、すべての障がい（対象者）を受け入れることには困難があることが分かった。今後市担当局や市内児童館での「福祉避難所運営者」として調査探究・協議の必要性が見つかった。

2・コロナ禍での活動により小中学生（学校休校期間）のモチベーションを持たせつつ活動を遂行することの厳しさを味わった。市民協働の下人材育成を地域の力をお借りしながら根気強く継続していく。

事業スケジュールについて

- ・ 10月防災キャンピングカー体験会 参加者 150名
 - ・ (実施場所 宮城ヶ原児童センター駐車場)
 - ・ 防災キャンピングカーを防災士 有村氏を招いての見学会
- ・ 2・11月 防災ワークショップ 参加者 28名
 - ・ (実施場所 宮城ヶ原児童センター)
 - ・ 児童館・学校・自治会・行政が一堂に会してのワークショップ
 - ・ 福祉避難所設置に必要な情報の共有を行う
- ・ 3・11月28日・29日 福祉避難所設置訓練 参加者 50名
- ・ 4・2月18日 活動報告会 (児童館×浦添市役所×ハーモニーセンター) オンラインにて市長はじめ関係者へ活動の報告を実施
 - ・ 参加者 46名
- ・ 5・2月末 事業内容をまとめた「防災ガイドブック2021」を発行
 - ・ 地域内外へ配布 (カラー18面×50部作製)

活動の紹介

YouTubeで
ご覧ください



<https://youtu.be/zJPl3p5xJxg>

2月18日 オンラインにて
浦添市長×ハーモニーセンター×児童センターを繋げて
事業報告会を実施しました！



SPECIAL THANKS

(ご協力いただいた皆様に感謝)

- (1) 宮城自治会 (自主防災組織)
- (2) 浦添市立仲西小学校
- (3) 浦添市立仲西中学校
- (4) 浦添市社会福祉協議会 仲西中学校区CSW
- (5) 浦添市防災危機管理室
- (6) 防災士 稲垣 暁
- (7) 防災士 有村 博勝
- (8) 浦添市市民協働・男女共同参画ハーモニーセンター
協働推進生涯学習係

(敬称略)